

世界初、ブランドバッグのサブスクリプション型シェアリングサービス

ラクサス・テクノロジーズ株式会社（広島県）



約40,000点のブランドバッグが無限に使い放題

世界初のブランドバッグのシェアリングサービス。高級ブランドバッグを毎月定額で利用できる。会員は、40,000点を超えるバッグから好みのバッグを選んで借り、好きな時に返却、何度でも交換できる。シェアリングエコノミーサービスとして、良いものを大切に共有するエシカルファッションの楽しみ方を広めている。

受賞ポイント

- ★ ブランドバッグを月額定額料金で借りられ、自由に交換できるシェアリングサービスは世界初。バッグの貸し手は収入が得られ、無料メンテナンスも受けられることで、貸し手と借り手双方の付加価値を高めている。
- ★ 独自開発のAIが40,000点を超えるバッグから会員好みのバッグを選び、推奨するなど、積極的なテクノロジーの活用でユーザビリティを高め、登録会員は約36万人。会員継続率95%を超える。
- ★ バッグにはICチップを組み込み、在庫管理を効率化。徹底した自社一貫体制で迅速なオペレーションを実現している。

事業内容

ブランドバッグのシェアリングサービス

プラットフォームアプリ「Lexus」を通じて、ブランドバッグを定額（サブスクリプション）で貸し出す会員制サービスを展開。2006年、広島で創業。

サービス提供の背景・経緯

持続可能な社会の実現を志し、サービスを開発

日本のファッション業界における「コピー品の乱立」「衣料品やバッグの大量廃棄」「エシカルに対する誤認識」に問題意識を持った現社長が、「かっこよく美しく“持続可能な社会”をつくる」という志を持ち事業化。過去20年間の電子商取引で培ったノウハウを生かし、「本物×エシカル×スマート」なファッションの楽しみ方を広めるブランドバッグの定額制

シェアリングサービスを構想化。2015年、プラットフォームアプリ「Lexus」をリリースし、サービスを開始。

サービスの概要とその革新性

サブスクリプションでのシェアリングサービス

借り手と貸し手双方にメリットのあるシェアリングエコノミー（個人の遊休資産の貸し出しを仲介するサービス）を構築。20歳以上の幅広い年代層の会員獲得に成功。

会員である借り手は、平均単価30万円、16,000種類のバッグを月額6,800円の定額で借りることができる。何度でも交換可能である。

借り手と貸し手をマッチング

「ブランドバッグをとかえひっかえて楽しみたい」という借り手のニーズと、「ブランドバッグを使わずにしまっておくのはもったいない」という貸し手のニーズを上手くマッチングさせることで、レンタル事業の商品調達問題を克服。

貸し手はクリーニングも同時に受けられる

貸し手は、使っていないバッグを一つ預けることで24,000円/年の収入のチャンスが生まれる。同時に、クリーニングとメンテナンス、保管も無料で受けられる。

会員はエシカルファッションのパートナー

顧客（会員）をエシカル（道徳的・倫理的）ファッションのパートナーと捉える。チャット機能等でコミュニケーションを深め、「良いものを大切に使う意識」を育て、シェアを通じたファッションの楽しみ方を広める。会員からは、「ブランドバッグに興味はなかったが、使ってみると丁寧に作られた高いものはやっぱり良いと実感できた」等の声が寄せられている。

サービスの成果・実績とその優越性

シェアリングサービスで高い支持率を誇る

登録会員は約36万人、課金会員は月平均2万人（2020年8月時点）。毎月の会員継続率は95%以上。月間貸出数は、2017年 5,000個、2018年 7,000個、2019年 10,000個と増加が続く。バッグの在庫数は、業界 No.1の40,000点以上。在庫は、3分の1を個人からの借り入れ、3分の2を中古品業者からの仕入れで調達。

ICチップを活用し業務効率を高める

全てのバッグに自社開発のICチップを組み込み、IoTによる効率的な在庫管理を実現。作業時間を3分の1以下、保管場所を5分の1以下に大幅削減し、業務効率を高めている。

組織データ

組織名	ラクサス・テクノロジーズ株式会社	創立年	2006年
業種	その他（シェアリング）	本社所在地	広島県
URL	https://corp.laxus.co/	従業員数	77名

サービスイノベーションとして優れている点

ITの積極活用

スマートフォンでの面倒な情報入力をITを活用し簡略化。会員登録は、写真2枚を送るだけで完了。また、顧客の好みを学習する自社開発のAIが、40,000点の在庫の中から顧客にお勧めのバッグを選び出し提案するなど、ユーザビリティの向上を図っている。

顧客の声に素早く応える自社一貫体制

バッグの仕入れからクリーニング・補修、アプリ開発やカスタマーサポート、ロジスティクスに至るまで、一貫して自社で運用。会員と接する社員の意識・コミュニケーションスキル、メンテナンス等の専門教育も独自に行う。顧客に送る箱の仕様やデザイン、チャットでの言葉選びなど、細部にまでこだわった改善を積み上げる。顧客からの課題指摘の把握からその改善までを自社内で最短5分に対応する体制を築く。

社会の発展への寄与

エシカル消費のモデルをグローバル発信

「所有から共有へ」「廃棄から再利用へ」といった人と組織の価値観の変容を促し、持続可能な社会の実現に貢献している。世界がエシカル消費に向かう中、海外のファッション関係者・事業者からも注目を集め、グローバルにエシカル消費のモデルを発信している。2020年に進出したニューヨークの事前登録では、わずか1週間で2,000万円以上のデポジット登録（日本の3倍）を記録。今後のグローバル展開が期待されている。

■クリーニング作業



丁寧なクリーニング作業の様相